

心の中にいつまでも



～最後の記念に～

文化
なかの

中野市公民館報

2010
No.63
(通巻No.595)

発行
中野市中央公民館
編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

西分校思いで会の集い

豊田地域の旧永田小西分校で4月29日(木)、「西分校思いで会の集い」が開かれました。

建物が老朽化し、取り壊される事になったため、西組分館などが呼びかけ、当日は約100人が参加しました。解体後は運動場として利用されます。

建物は大正3年に永田尋常高等小学校西分校場として建てられ、昭和56年まで使われ、閉校後は公民館分館として、地域の交流の場として活用されてきました。参加者の中には、久しぶりに顔をあわせる人も多く、子どもの頃を懐かしみながら、思い出を語り合いました。

今月号の特集

平成二十二年度

成人式

あおぞら

今年もまたバラまつりの季節になりました。中野市では最大規模のイベントとして定着し、平成16年にはバラによるまちづくりを推進している全国の自治体の中野市に集い、バラサミットが開催されました。

それを記念して各市を代表するバラを植樹した一画が年々大きくなり、中でも黒岩喜久雄先生が育種された当市の「シツクナカノ」が特別です。一見、野バラ風で、ピンクの房咲きの花がかわい、強健そうな株が堂々としていて圧倒的な存在感があります。

花は私達の傍らにあり、何も語らず見る人を癒してくれます。見返りを求めることもなく、見る人に無償の愛を贈り続けてくれます。バラもその花容、香りがすばらしく、多くのガーデニング好きの人があこがれる花の一つで、私も大好きで大小20株程植えて楽しんでいきます。

また、一本木公園のバラのオーナーの仲間入りをし、バラまつり中のボランティアはもちろん、除草、花柄摘み、剪定、冬囲い等々の作業を管理人の指導の下楽しみながら行っています。今年も見に来てくださる人達が、咲き誇るバラに、イベントに満足してくださるよう微力ですがお手伝いをしたいと思います。

(E・S)

OUR BELOVED NAKANO

～この繋がりをいつまでも～

希望の笑顔 未来に輝く

中野市成人式が5月4日(みどりの日)、「OUR BELOVED NAKANO～この繋がりをいつまでも」をテーマに市民会館ホールで開かれました。

今年度の対象者は、平成元年

4月2日から平成2年4月1日までに生まれた571名(男260、女311名)で全員が平成生まれ。その内、450名(男221名、女229人)が式典に出席しました。

当日は初夏を思わせる暖かな陽気となり、会場は再会を喜び合う華やかな衣装に身を包んだ新成人の、希望に満ちた明るい笑顔に溢れていました。



実行委員による中野市民憲章の紹介



力強く抱負を述べる代表者

中野市誕生5周年を記念し、式では、新中野市誕生5周年を記念し、式典では4名の代表者が、家族や友人、お世話になった人への感謝の言葉やふるさとへの想い、新成人としての抱負や決意を述べました。新成人へは、市と教育委員会、地域を支える来賓から

新たに制定された市民憲章の紹介が、新成人によって行われました。第一部式典、第二部記念行事とも実行委員会の司会で進められ、テーマにふさわしい心温まる式典となりました。



決意を語った4名の代表者の皆さん



友達と一緒に記念撮影

式後は市庁舎前で、地区別に記念撮影を行いました。希望に満ちた新成人の晴れやかな姿から、共にふるさとに生きる喜びと誇りを実感した成人式でした。

お祝いと激励の言葉が贈られました。記念行事は成人を祝うビデオ上映が行われました。ふるさと中野市の風景と思い出深い中学校時代の写真と映像、恩師からの心温まるお祝いのメッセージや友人の出演に、新成人から大きな歓声が上がっていました。続いて、母校の校歌メドレーや毎年人気の抽選会と、会場は懐かしさと感動に包まれていました。

特集

平成22年度

成人式

心に残る式を実現

成人式実行委員会

成人式実行委員会は、各地区から推薦・自薦の新成人で結成されています。今回は21人が委員となり、中野市公民館と協力し、一生の思い出に残る式になるよう企画運営に努めました。企画運営に関わることで、た

くさんの大切な人や緑豊かなふるさととの繋がりに気づき、テーマを「OUR BELOVED NAKANO」この繋がりをいつまでも」に決めました。最愛のふるさと中野市で成人式を迎える喜びと、感謝の気持ちを表しました。

昨年から8回会議を行い、心に残り二十歳の記念になる式の実現に向け、アイデアを出し合い苦労もしながら進めてきました。当日は、ハツラツとしたチームワークで、責任ある役割を果たしました。

正副委員長の声

岩本美輝 委員長

まず初めに、実行委員の話を振ってくれた、お父さんありがとう。お陰で素敵な仲間と素敵な成人式を作れました。色々ありましたが、最後は楽しく笑顔で終われてよかったです。

阿藤貴洋 副委員長

人生に一度、数年ぶりに懐かしい仲間と再会し、歓喜の輪ができる成人式を実行委員として運営を支えることができて良かったです。

田中恭平 副委員長

実行委員をやって、たいへんな事もありましたが、当日成功してよかったです。協力して下さった皆様には大変感謝しています。ありがとうございました。

西沢絵里奈 副委員長

毎月7時からの会議を思い返すと8回しかなかった事にとっても驚きました。

少ない時間の中で、実行委員のみんなと仲良くなって自分が想像してた以上の最高の成人式を作りあげることが出来ました。

実行委員

- 山崎 麻美
- 滝澤 和騎
- 竹内 結香
- 岩本 美輝
- 水野 翔太
- 村松 勝成
- 金子 沙弥乃
- 山本 恵未
- 石澤 健
- 阿藤 貴洋
- 小林 諒平
- 高見澤 仁美
- 榎澤 美紗子
- 山田 由美
- 田中 恭平
- 佐藤 美貴
- 小林 徹也
- 清水 大樹
- 高橋 誠
- 松本 和樹
- 西沢 絵里奈

(順不同)

今年も盛り上がった記念行事の抽選会



再会の喜びで華やぐ受付



友人らと談笑を楽しむ新成人



こん にちは 分館

田麦分館は、長嶺丘陵の東側に細長く連なる百三十戸余りの区民で構成した地区です。分館員は、館長、主事、教養部、体育部、婦人部、分館員合わせて14名です。

年間行事は、5月に区民スポーツ大会・マレットゴルフ・講演会、6月に日帰りバス旅行（本年度は山梨方面予定）、7月は球技大会・シヨシヨシまつり参加、8月は盆踊

田麦分館

り大会（ビンゴ、カキ氷、焼きそばなど）、9月は敬老会、10月は人権教育懇談会などの活動をしています。

まずは5月の区民スポーツ大会、マレットゴルフに向けて、5月9日に役員全員でコーチをお呼びしてルール等を教わりました。やる前はマレットゴルフをバカにしていたのですが、澄みきった緑の中でやり始めると、面白くて、夢中になって、コースを回っている自分がいました。本番が楽しみです。

また、事業などは始まったばかりですが、分館役員みんな、楽しく、子どもからお年寄りま

で、多くの区民の皆様が楽しく参加できる公民館事業にしたいと思っております。

（教養部長 高橋正）



分館役員の皆さん

ふるさとの歴史

田麦は「お絵図」と呼ぶ古文書を極めて大事にしている。村役は毎年の虫干にあわせて、区民にみてもらい、お絵図への関心を高めている。

田麦用水は笹川の末流を夜間瀬川の左岸から取り入れ、金井の北辺を西流させて、田麦へ導いている。このため古来より両村の水争いは絶えなかった。当時の両者の間では容易に収まらず、ついに幕府評定所（最高

田麦のお絵図

裁判所）の裁決によりようやく終焉したのであった。元禄8年（1695年）11月6日評定所は「田麦用水を一切金井村へ引くべからず」という主旨の裁許状（判決書）を下げ渡したのであった。この裁許状の表側には田麦用水路の絵図、裏には裁許状全文が書かれている。田麦ではこれを「お絵図」と呼んで大切にしている。

ちなみに田麦堰は金井の村下で金井堰と交差している。下側は田麦堰、上側は金井堰でセメント製のため、漏水・盗水のおそれはない。田麦に入った水は田用水・日常生活用水となる。そして田麦を流下した水は、厚貝・壁田地籍を通り、古牧より千曲川へ流入している。こうしてみると、田麦堰はそれぞれの地区と何等かのかかわりを持ちつつ流れていることを知る。

（田中 毅）

なかの21市民講座開催

平田オリザ先生



撮影：(c)T.Aoki

演題

平田オリザさんの ワークショップ・講演会

「コミュニケーションとは、空気を読むことではなく、自分と相手との差異を明らかにして、それをすり合わせること」

日時

平成22年7月3日(土)

午後1時30分から午後4時30分まで

場所

中野市中央公民館3階講堂

《入場無料》

講師略歴
劇作家、演出家
大阪大学教授
内閣官房参

お問い合わせ 中央・北部・西部・豊田 公民館

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

| | 講座名等 | 日時 | 場所 | 講師 | 備考 |
|-------|--|---|---|------------------------------------|---|
| 中央公民館 | ふるさとのホテルを 楽しむ会 ＜内容＞ホテルの生態を 観察し、環境について考 えていただく機会です。 | 6月30日(水) ※雨天 7月1日(木) 午後7時30分～9時頃 | 金井せぎ 周辺の予定 ※集合場所 長元坊団地 遊園地 | 中野ホテルの会 | ＜受講料＞無料 ＜申込み＞不要 ＜持ち物＞懐中電灯(ホテル を驚かせないよう赤色灯又は 赤色ゼロハン付き)、雨具 |
| | 国際交流の集い 実行委員募集 | 第1回実行委員会 6月14日(月) 午後6時～ *実行委員を希望する 方はお集まりください。 | 中央公民館 講堂 | | ＜内容＞外国出身の方々と親 睦を深める「国際交流の集い」 を開催します。ぜひ、実行委 員として、企画・運営に参加 してみませんか。 |
| | ミュージカルを 楽しもう! ＜内容＞ミュージカルを題材 としたワークショップ形式の 「子ども音楽講座」です。 | 7月11日(日) 8月8日(日)・9日(月) 28日(土)・29日(日) 9月5日(日) 全6回 | 豊田文化 センター ホール | 嶋崎裕美 先生 他 | ＜受講料＞無料 ＜対象＞小学4年生以上、中 学生、高校1年生までの全6 回参加できる方(定員30名) ＜申し込み期限＞6月11日(金) |
| | 語り芝居 「ぼっこの会」公演 | 7月4日(日) 午後1時50分 ～3時30分 | 豊田文化 センター ホール | | ＜内容＞大人も子ども楽しめ る語り芝居です。入場は、無 料ですが、整理券が必要です。 |
| | 公民館ギャラリー フォトサクラの写真展 (6月30日まで) | | | | |
| 北部公民館 | バラを楽しむ ～親子でバラを 育てましょう～ | 6月26日(土) 午前10時～正午 | 一本木公園 野外ステージ | 畔上二三男先生 | ＜対象＞親子20組 ＜受講料＞無料 ＜材料費＞200円 ＜申し込み期限＞6月21日(月) |
| | 北部歴史めぐり | 第1回 6月30日(水) 午後1時30分～ 午後3時30分 全5回毎月1回 (11月まで) | 北部地域の 史跡 (北部公民 館集合・現 地まで送迎) | 徳永 泰男先生 湯本 達保先生 上原左之治先生 他 | ＜定員＞15名 ＜参加費＞無料 ＜申し込み期限＞6月15日(火) |
| 豊田公民館 | 川柳教室 | 7月26日・8月30日 9月27日 全3回 毎月月曜日 午後7時30分～9時 | 豊田公民館 | 石田一郎 先生 | ＜定員＞20名 ＜内容＞ 川柳の歴史から作品発表まで |
| | 古文書教室 | 6月25日・7月23日 8月27日・9月24日 10月22日・11月26日 全6回 毎回金曜日 午後7時30分～9時30分 | 豊田公民館 | 館林弘毅 先生 | ＜定員＞20名 ＜内容＞ 豊田地域替佐地区の古文書を 中心に講習します。 |

作品募集：市民作品展

個人・グループで制作された作品を募集しております。
奮ってご応募ください。

展示期間 7月17日(土)～19日(月)

午前9時～午後6時 ※19日は午後5時まで

展示部門 絵画・書・写真 他各種作品 1人3点まで

備考 展示は出品される方で行っていただきます

＜搬入・展示＞ 7月16日(金) 午後3時～

＜搬出＞ 7月19日(月) 午後5時～

申込み 6月21日(月)から中央公民館へ

参加者募集：市民登山教室

登山を通じ、健康や自然環境について考
えてみませんか。

日時 8月7日(土)～8月8日(日)

目的地 木曾御嶽山

定員 35名

参加費 20,000円

申込み・問合せ

6月14日(月)から

中央公民館へ





リンゴと妙高／若宮（月岡尚雄）



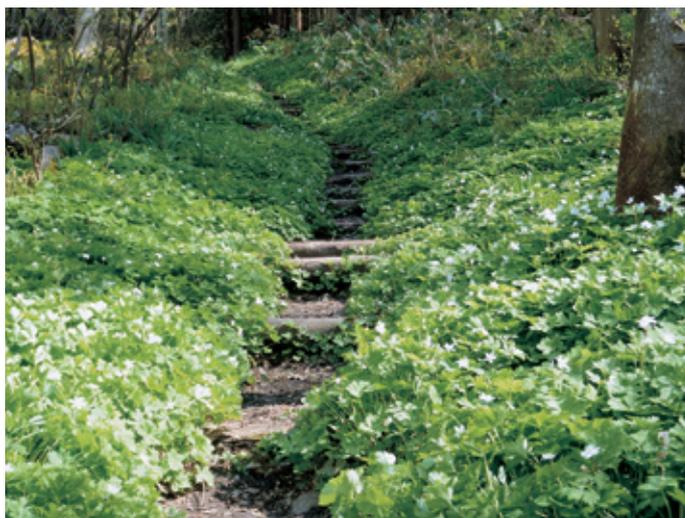
菜の花と鯉のぼり／北永江（团长）

花郷

はなさと
Flower Home



上今井橋のパンジー／上今井橋（㊦）



癒しの二輪草／箱山（小林）

花と季節の写真募集

宛先

〒3383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館
☎222・2691
Eメール c-koninkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります・四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。

季節のコラム

入梅

暑い夏を迎える前の梅雨入り…梅雨になると湿度が高くカビが発生しやすくなります。夏に向って気温は上がり、雨によって湿度が高くなるため、食べ物が傷みやすくなります。冷蔵庫の中に入れていたとしても、食品はなるべく火を通すようにし、生食に気をつけ、手を良く洗いましょう。食中毒が発生しやすい季節です。身の回りの清潔や、食品の取り扱いには十分な注意を心がけたいですね。